

2019

旭川地区サッカーリーグ協会U-14トーナメント静岡遠征



令和元年12月14日(土), 15日(日)

エスパルス杯争奪第21回

Shimizu Jrユースサッカー大会

旭川地区サッカー協会U-14トレセン静岡遠征 派遣選手

■ STAFF

STAFF		氏名	所属
監督		西崎 雅俊	旭川市立神居東中学校
コーチ		村田 敏幸	旭川市立広陵中学校
コーチ		五十嵐 亨	旭川市立啓北中学校

■ PLAYER

	位置	氏名	所属
1	GK	水口 海斗	神居東中
2	SMF	國井 大誠	忠和中
3	CB	岡本 染太郎	TRAUM
4	SB	浅利 心	TRAUM
5	CB	菊地 爽思	神楽中
6	CMF	黒川 颯天	緑が丘中
7	CMF	今村 涼介	緑が丘中
8	SMF	成田 悠人	緑が丘中
9	SMF	佐々木 勇氣	TRAUM
10	FW	堀 耶真人	神居東中
11	FW	片岡 駿太	緑が丘中
12	GK	神 菊	附属中
13	CB	谷口 晴哉	神居東中
14	CMF	平田 大治	神居東中
15	SB	船橋 怜誠	TRAUM
16	CMF	土谷 海翔	啓北中
17	SB	大高 霸	忠和中
18	SMF	金森 央嗣	六合中

U14 チームコソセプト

A フォーメーション 4-4-2
(4-2-3-1, 4-1-3-2)

B 守備と攻撃
守備 目標：組織的に粘り強く守ること

1 守備プロックの形成

①ゾーンディフェンス→自分のゾーンに入ってきた相手と闘うこと

②3段階の守備構築

1敵陣

2トップの1人がボール、もう1人が中央のボランチを抑える。その他はボールに近いところからマンマーク。逆サイドのSBはフリーでOK。

2中盤

ディフェンスラインを高く置く。FWはMFの近くまで後退する。コンパクトな10人7ロックを形成する。相手が前を向けるならパスコースを切り限定する。横向き、後ろ向きなら全力で詰め、ディフェンスラインを上げる。

3自陣

元1ディフェンスラインをペナルティエリア外の線上に置く。中央から固めていく。バ tail

エリアを狭く、ニアリーン(CBとSBの間)を消す。

※誰がどの選手をマークするのか。受け渡しにはコミュニケーションが不可欠。

2縦ずれ・横ずれ

守備プロックを作るが、相手のポゼッションに対して縦ずれと横ずれを行う。
ア 縦ずれ 相手がビルドアップをしてきときに、トップの選手はプレスが遅れるため、右サイドハーフの選手が縦に流れでプレスをかける。それと同時に右サイドバックの選手も縦に流れでパスカットを狙う。
イ 横ずれ 相手が右サイドから左サイドへ大きくサイドシェンジしてきたときは全体が左サイドから右サイドへスライドする。スライドが遅れるとサイドハーフとセンターハーフの「間抜け」のパスが入るので素早く移動すること

3 ラインコントロール

ア ディフェンスラインを一直線にすること。ラインがでこぼこになつていると危険なスペースができる
てしまふので、CBを基準にしながら DF ラインを統率すること。
イ ラインの上げ下げ
DF ラインからトップまでの距離を短くすることにより攻撃側のパスコースを防ぐことができる。

① ラインを上げるとき
相手が後ろを向いたり、相手が後ろにボールを下げたときに DF ラインを上げる

※DF ラインを上げたときに DF ラインの裏へのボールを GK もしくは CB がしっかりとカバーすることが大切
② ラインを下げるとき
相手が前を向いてかつ仲間のプレッシャーがかかっていないとき
※相手の FW と同じライン上にいると相手のほうが早くボールにたどり着いてしまうので相手 FW よりも少し後ろに構えておくことが大切

攻撃 目標：相手ゴールを奪うこと

- 相手の陣地でボールを奪うこと
- ショートカウンターを狙う。少ないタッチ数でボールをゴール前まで運び、シュートまでつっていく

○自分の陣地でボールを奪う もしくは マイボールからのリスタート
がピッショニングを行う。自分たちのボールを保持する時間を作ること。
①ディフェンスラインのビルドアップ。
具体的には、CBの広がりとSBの高い位置の確保。そして CH の顔出しと少ないタッチでのボールさばき。DFラインとMFラインで徐々に前にボールを運んでいく。

②縦パスの狙い。

- ・ディフェンスラインもしくは中盤から前線の選手に向けたクサビのパスを狙う。
 - ・ただし縦縦ばかり狙うと相手の罠にはまってしまうこともあるので、横パスをうまく使いながら相手をはずらして精度の高い縦パスが入るとGOOD。
 - ・横パス3回につき1回は縦パスをするふり（目線、身体の向き）をして相手をだますプレーを※縦パスの出し手はサイドチャンジをするふり（目線、身体の向き）をして相手をだますプレーをして縦パスを入れる工夫があると良い、
 - ・縦パスが入ったらスタイルオンで周りの選手「落としのパスを受ける人」「裏へ飛び出す人」「横パスを受ける人」タイミングよく動き出して関わりをもちながらゴールに迫る。
- ③サイド攻撃

- ②の縦パスを狙うことで中央へ相手DFを終結させること。守備を中心にしぶらせることで、サイドのスペースをあけることができる。そして、サイドでの数的優位を作り出す。SB, SH, CH の3人が必ず関わりながらサイド攻撃を展開すること。
※SBがオーバーラップするスペースを空けるためにSHは中に絞ることも場合によっては必要
- ④フィニッシュ
ゴールが見えたらシュートの意識を持つこと。シュートを打たないとゴールは生まれない。積極的な姿勢をみせること。ただし、個人で打開できない場面も考えられる。最後の崩しは「アイデア」が要求される。「ポストプレー」「3人目の動き」「ワンツー」お互いの息を合わせながらシートまでいきたい。

C 選手に求めること

- ①「時を守り・場を整え・礼をただす」
サッカーをする前に生活面をまずはしっかりとすること。起床時間・集合時間などの時間、持ち物の管理、場に応じた挨拶など、旭川の代表として一人の人間として恥ずかしくない行動をとること。
自分の行動=チームの行動=旭川代表の行動となることを忘れずに。
- ②球際の強さ
相手はU15の選手ばかり。ファジカル面では及ばないが、1対1での戦いに負けない気持ちを前面に出して戦うこと。
- ③分析と還元
自分は本州チームに対して何ができるか、何ができるのか。そして、相手は何に優れているのか。今回学ぶことを自分の成長につなげることはもちろんチームに伝えていき、旭川のサッカー発展につなげていく。高い意識と強い気持ちを持って、今回の遠征に臨むこと。

○12月13日(金) 東海大附属翔洋vsトレーニングマッチ
対東海大附属翔洋 20分×3本 結果 1対8 負け

旭川U14	1	8	東海大附属翔洋
--------------	----------	----------	----------------

[出場メンバー/バー]

1本目

GK	DF	MF	FW
水口	大高	岡本	菊地
神	大高 (大高)	谷口	岡本 (平田)

2本目

GK	DF	MF	FW
神	土谷	谷口	菊地
(水口)			船橋

3本目

GK	DF	MF	FW
神	土谷 (水口)	黒川	平田
		國井 (國井)	金森 (片岡)

[得点]

時間	チーム	得点者	状況
13	旭川	片岡	今村のシュートがバーにあたり、跳ね返りをシュート
20	東海	72	左サイドからのアーリークロス
27		75	コールキックをひろわれて、中央を突破される
40		70	ロングボール1本裏へ、GKの上を越えるシュート
40		70	左サイドを突破されてゴール前へ。混戦からシュート
44		70	GKとDFラインの裏にスルーパスを通してシュート
48		69	左サイドにスルーパス、ドリブルをカットインしてシュート
53		69	左サイドを突破され、中にグラウンダーを合わせる
55		69	裏をどられ、GKが飛び出したがヘディングの飛距離が短く、その後相手FWと交錯してしまう

[スタッツ]、

チーム	シュート本数			得点
	1本目	2本目	3本目	
旭川U14	1	0	1	1
	0	0	2	3
	0	0	3	2
	1	1	計	6
東海大附属翔洋				

≪総評≫

- ・1本目は相手に臆することなく積極的に攻撃の姿勢を見せることができた。
- ・ビルドアップ時に、CBの2人が、相手FWの体格が大きく速いフレッシュマークを躊躇することなく、いかにしてプレーできた。
- ・静岡県の中体連チーム(3年生)から先取点を取ることができたのは大きな収穫であった。

○12月14日(土) 予選リーグ

第1試合 対エスパルス静岡 結果 0対6 負け

旭川U14	0	0-2	0-4	6	エスパルス静岡
--------------	----------	------------	------------	----------	----------------

[出場メンバー]

前半

GK	DF	MF	FW
水口	大高 菊地	岡本 浅利	黒川 土谷

後半

GK	DF	MF	FW
神 船橋	谷口 (岡本)	菊地 (大高)	今村 平田 佐々木 國井 堀 片岡

[得点]

時間	チーム	得点者	状況
1	エスパルス	⑥	背後を通され、そのまま突破されシュート
3	"	⑩	FWのポストフレーからターンしてシュート
10	"	⑨	スルーパスで抜け出されシュート
15	"	⑥	左サイドを前されて、グラウンダーのパスを合わせる
42	"	⑥	ボールを失い、左サイドを前されシュート
50	"	⑨	CKのクイアボールを⑥がクロス。

[スタッツ]

旭川U14	コーナーキック本数	シュート本数	
		前半	後半
	2	1	9
		1	6
		計	15
	0	前半	1
	0	後半	5
	0	計	6

≪総評≫

前半

立ち上がりに相手のシンブルな攻撃で2失点。相手のテクニック、フィジカルコンタクトを恐れ、DFは途中半端な距離感で自由にフレーを許してしまう。ビルドアップも常にマークをはめられ、インターセプトを狙われている状況でハーフウェイラインを超えることができない。10分、15分にも奪われたボールをショートカウンター気味に崩され失点。終了間際にカウンターから成田がダイゴナルランで相手の背後をヒート打つ。相手の背後を狙う意識が低く、すべてのパスを相手の守備網にひっかけてしまう。

後半

ハーフタイム時のミーティング、相手メンバーの変更により、ゲームが少し落ち着く。相手背後を狙う意識が高まり、相手の陣地でボールを許てる時間が増えた。佐々木の投入で縦への突破が増える。37分に相手は、メンバーをスタートティングメンバーから⑥に追加点を許してしまう。旭川も相手陣地でボゼーションする時間が増え、ボランチの平田がミドルシュートを打つも、GKに阻まれる。最後は相手⑥のコーナーキックをクリアするが再び拾われクロス。船橋がクリアするが、相手に拾われ追加点を許してしまう。

○12月14日(土) 予選リーグ

第2試合 対フォルチ 結果 0対5 負け

旭川U14	0	0-3	5	フォルチ
--------------	----------	------------	----------	-------------

【出場メンバー】

前半

GK	DF	MF	FW
水口 神	大高 船橋 谷口 (菊地)	菊地 岡本 (菊地)	岡本 浅利 (浅利)

後半

GK	DF	MF	FW
佐々木 (金森)	佐々木 (金森)	平田 (土谷)	今村 (佐々木) 堀 (金森) 片岡

【得点】

時間	チーム	得点者	状況
9	フォルチ	⑦	くさびをあてられ、DFを背負ってかわしてシュート
18	"	②	コーナーキックを処理しきれずに押し込まれる
19	"	⑩	右サイドを崩され、クロス
45	"	⑩	直接FK。左サイド25m
45	"	⑦	単独ドリブル突破

【スタッツ】

旭川U14	コーナーキック本数	シュート本数	
		前半	後半
	1	0	13
	1	1	6
	1	1	19
	計	計	計
	1	3	3
	0	0	0
	1	1	3

<統計>

前半

1試合目の反省を活かし、綺麗な雰囲気と展開の中でスタートする。横パスはつながるが、相手の背後に大きく蹴るというプレーはほどなく、相手DFラインが整ったままで、なかなか前せない。9分相手のくさびのパスを受けた⑦が岡本を引きずりながらシュート。18、19分に連続失点。ボールの失い方が悪く、そこからカウンター気味の攻撃を受けた。攻撃では佐々木、堀が2人でつなぎ、背後をとり、わざかなチャンスを作った。

後半

相手チームのメンバーチェンジと共に、相手チームが守備時にマークにすればが生じる。旭川の攻撃に少しづつ形が見え始める。オフサイドになるものの、ゴールに近づく回数が増えてくる。中盤でボールを奪い、細かいパスをつなぎながらゴールに向かうが、なかなかシュートまでいかない。一進一退の攻防をしていたが、45分に直接FKを決められ、立て続けに失点。その後も相手ゴールまでボールを運ぶが、シュートを打てずに終了。結果的には大敗であるが、1試合目の反省を活かし、相手の背後を狙おうという意識が芽生えた。

○12月15日(日) 順位決定トーナメント(3位)

○12月15日(日) 順位決定トーナメント(3位)

第1試合 対RISE 結果 1対3 負け

旭川U14	1	0-1 1-2	3	RISE
--------------	----------	--------------------	----------	-------------

[出場メンバー]

前半

GK	DF	MF	FW
水口 神	大高 菊地	岡本 船橋	黒川 今村

後半

GK	DF	MF	FW
大高 谷口	岡本 浅利	土谷 平田	國井 金森 (黒川) 佐々木 片岡 片岡 堀

[得点]

時間	チーム	得点者	状況
20	RISE	⑭	左サイドを突破され、人数が集まつたところを右サイドに展開→ドリブルからシュート
26	RISE	⑭	左サイドからFK。ゴール前に入ったクロスをフリーでシュート
29	旭川	金森	右コーナーから混戦、つめる
44	RISE	⑬	背後をどうれてドリブル突破。GKもかわされシュート

[スタッツ]

	シュート本数		
	前半	後半	計
旭川U14	2	5	7
	7	7	14
	1	1	2
	1	0	1
	6	0	6
	9	4	13
	RISE		

≪総評≫

前半

昨日の課題をミーティングで再確認し、マークの受け渡しや背後を狙う意識を高める。中盤を経由して相手DFの背後を狙う。片岡が効果的に動きだし、ゴールに迫る。菊地、岡本のCBも相手DFの背後を意識している。両SBの不安定な守備を狙われる。20分、左サイドを突破、人数をかけられ、さらに逆サイドに素早く展開され、相手の飛び出しについていけずシュートを決められる。コーナーキックを獲得するなど、ゴールへ迫るが、得点できずそのまま終了。

後半

立ち上がり、右サイドFKから、クロスがキーパー前にに入る。相手がマークをはずし、併せて失点する。29分右コーナーからゴール前の混戦でのこぼれ球を金森がつめて、1点返す。ここから旭川U15の攻撃の時間が増え、ゴールに迫る。細かなパス交換からシュートを放つが、ゴールは奪えず。相手も少しづつ落着きはじめ、スルーパスから⑦がドリブル突破し、GKをかわしてシュート。その後もチャンスは作るが得点できず。1-3で終了。1勝をかけ最終戦に臨む。

○12月15日(日) 順位決定トーナメント(3位)
第2試合 対清水トレセンU14 結果 8対1 勝ち

旭川U14	8	1	清水U14
--------------	----------	----------	--------------

[出場メンバー]

前半	GK	DF	MF	FW
水口	浅利	岡本	菊地 (岡本)	大高 今村 黒川 成田 片岡 堀 佐々木

[得点]

時間	チーム	得点者	状況
5	旭川	成田	右サイドからビルダップ。右サイド佐々木がドリブル。折り返して堀がシュート。GKはじいて詰める
6	"	佐々木	成田がカットインからシュート。バーにあたり詰める
14	"	成田	右サイドから佐々木切り込み、シュートのようなクロス。成田詰める
20	"	成田	右サイド佐々木のDF背後にスルーパス。堀がドリブル突破し、折り返して詰める
39	"	金森	右サイドを崩し、堀がライナー性のクロス。ダイビングヘッド
41	"	堀	前線のフレスから土谷がボールを奪い、堀へスルーパス
46	清水		谷口がバックパス。GKのパスを受けた岡本がどちらでGKとの1対1をゴール中央に流される
50	旭川	平田	堀キープから→サイド片岡→折り返しを堀が受け、中央に走り込む金森へ→シュート打てばこぼれ球をミドルシュート
50	"	船橋	右サイドを國井がキープ。戻して船橋がクロス。そのままゴールイン

[スタッツ]

チーム	シュート本数	前半		後半		計
		前半	後半	前半	後半	
旭川U14	15	9	6	1	1	清水U14
		コーナーキック本数	計	2	0	3
		前半	後半	前半	後半	計
		1	4	3	0	3
		4	5			

<統計>

前半
立ち上がりから素早いフレッシュで主導権を握る。GKもビルダップに加わりゴールを目指す。右サイドを中心に戦め、サイドから折り返す形で得点を重ねる。技術とフィジカルで優位に立ち、危なげなくボールを回す。黒川と今村のダブルボランチがボールを引き出ししながらうまく回し、SBとSMFの闘いも増えてきた。相手DFの背後を取る意識もあり、課題を克服するようチャレンジしている。

[後半]

メンバーを入れ替えたが、勢い気を引きしめて後半に臨む。ボールはキープできているが、今度は逆に背後をどるのみ、というワンパターンの展開となり、単調な攻めで崩しきれない。修正し、細かいパスをつなぎ右サイドを崩して堀が速いクロスを上げ、金森が飛び込む。41分には、GKにアレスをかけ、相手のビルドアーズのボールを奪った土谷が堀へスルーパス。堀が冷静に決める。46分、DF陣の不用意なパス交換から岡本が奪われ、GKとの1対1になり、失点する。50分、細かいパス交換から右サイドを崩し、左の金森へ。シュートを打ち切れたが、こぼれ球を平田がミドルシュート。さらに終了間際、船橋があげたクロスボールがそのままゴールインした。

<p>成 果</p> <p>【攻撃】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○守備→攻撃の場面で、ボールを奪った瞬間やボールホルダーがプレッシャーをかわしそうな顔が上がった場面で、FWやMFが相手DFラインの背後のスペースへタイミング良く飛び出す場面が増え、ゴールに結びつく場面が増えた。 ○センターバックが攻撃時にボールを持つ場面で、くさびのパス、背後へのロングボール、縦への持ち出しなど複数の選択肢が増えたこと。 <p>【守備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ディフェンスラインを相手の状況に応じて上げ下げして、センターバックやボランチがインターセプトすることができた。 ○前線から守備を仕掛けてボランチやサイドバックに誘導して意図的にボールを奪うことができた。 <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ファイティングスピリットをもち、最後まで気持ちを切らさず戦い抜いた。 ○怪我もなく、全員が最後の試合まで体力が続いた。 	<p>課 題</p> <p>【攻撃】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○中盤までボールを運んだ後の2人目、3人目の関わりが少なく、ボール保持者の判断が遅れ、ボールを失していたこと ○遠征後半では、相手の背後を狙うことによだわりすぎて、縦に急ぎすぎてしまい、相手を広げる効果的な横パスが少なかった。 <p>【守備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○サイドハーフがDFラインに吸収されてしまい、相手MFへの1stディフェンサーが遅れ、簡単に突破を許してしまった。 ○相手のサイドチェンジの際に横ズレが遅れ、中盤で数的優位を作られた。 <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○視野の狭さ、パスコントロール、ボールコントロール、ポジショニング、ヘディング、セカンドボールを、マイボールにするためのポジショニング
--	---

エスパルス杯争奪 第21回Shimizu Jrユースサッカー大会

予選リーグ

Aリーグ(J-STEP西G)

	エスパルス静岡	旭川TC	U15	フオルチFC	勝	分	負	勝点	得点	失点	得失点差	順位
エスパルスSS静岡	○	6 - 0	○	3 - 0	2			6	9	0	9	1
旭川TC U - 15	×	0 - 6	×	0 - 5		2	0	0	11	-11	-11	3
フオルチFC	×	0 - 3	○	5 - 0	1	1	3	5	3	2	2	2

Bリーグ(J-STEP西G)

	R I S E	S C	E	パルビターレS P - フット	勝	分	負	勝点	得点	失点	得失点差	順位	
R C パルビターレ	○	4 - 0	×	0 - 4	×	0 - 3		2	0	0	7	-7	3
SP-フットサッカーカーラブ	○	3 - 0	△	3 - 3	△	3 - 3	1	1	4	7	3	4	1
町田F C	×	1 - 3	○	3 - 2	1	1	1	4	6	3	3	3	2

Cリーグ(J-STEP東G)

	清水FC	J Y	中部支部	T C	町田J F C	勝	分	負	勝点	得点	失点	得失点差	順位
清水FC	△	0 - 0	○	3 - 1	1	1	1	4	3	1	2	1	1
中部支部TC	U - 15	△	0 - 0	×	2 - 3	1	1	1	4	7	3	-1	3
町田J F C	×	1 - 3	○	3 - 2	1	1	1	3	4	5	-1	2	2

Dリーグ(J-STEP東G)

	翔洋	中	アスカルクラロ沼津	波田	F C	勝	分	負	勝点	得点	失点	得失点差	順位
東海大翔洋高校中等部	△	2 - 2	○	12 - 2	1	1	1	4	14	4	10	2	2
F C アスカルクラロ沼津	△	2 - 2	○	15 - 0	1	1	1	4	17	2	15	1	1
波田F C	×	2 - 12	×	0 - 15	1	1	1	2	0	2	27	-25	3

Eリーグ(蛇塚北G)

	エスパルス富士	清水TC	U14	伊勢崎	境	勝	分	負	勝点	得点	失点	得失点差	順位
エスパルスSS富士	○	6 - 0	○	1 - 0	2			6	7	0	7	1	1
清水TC U - 14	×	0 - 6	×	1 - 2		2	0	1	8	17	2	-7	3
F C 伊勢崎	×	0 - 1	○	2 - 1	1	1	1	3	2	2	0	2	2

Fリーグ(蛇塚北G)

	F C モデフィオ	足利両毛ユナイテッド	足利両毛ユナイテッド	勝	分	負	勝点	得点	失点	得失点差	順位	
F C モデフィオ	×	0 - 3	×	0 - 2		2	0	0	5	-5	-5	3
エスハルスSS榛原	○	3 - 0	×	1 - 3	1	1	3	4	3	1	2	2
足利両毛ユナイテッドFC	○	2 - 0	○	3 - 1	2		6	5	1	4	1	1

Gリーグ(蛇塚南G)

	SALFUS ORS	T & T・VALOR	コラソン 濠野辺	勝	分	負	勝点	得点	失点	得失点差	順位	
清水TC U - 15	○	5 - 1	○	4 - 0	2		6	9	1	8	1	1
T & T・VALOR	×	1 - 5	○	4 - 3	1	1	3	5	8	-3	2	2
F C 厚木J Y	×	0 - 4	×	3 - 4	2		2	0	3	8	-5	3

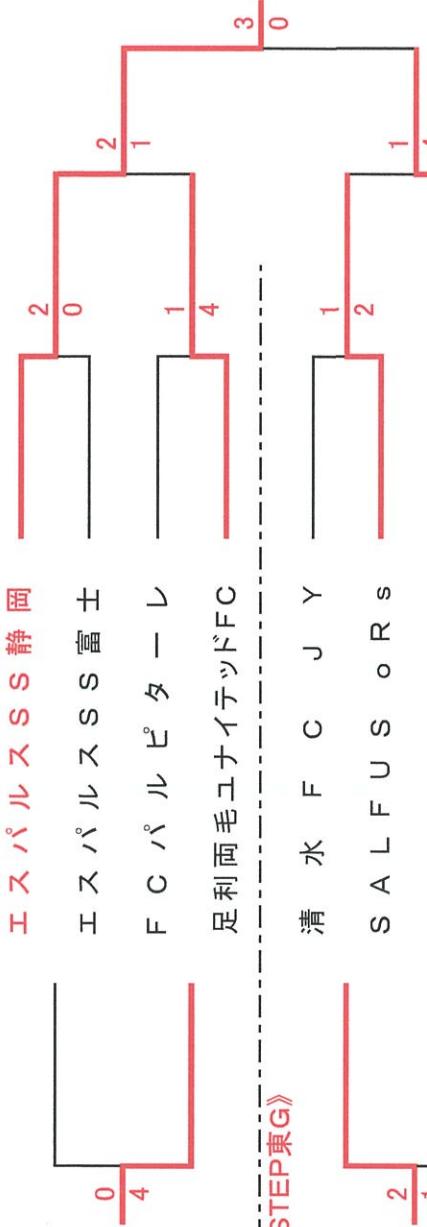
Hリーグ(蛇塚南G)

	清水TC U15	犬山クラブU15	厚木J Y	勝	分	負	勝点	得点	失点	得失点差	順位	
清水TC U - 15	△	2 - 2	×	0 - 6	1	1	1	2	8	-6	-6	3
犬山クラブU - 15	△	2 - 2	×	0 - 3	1	1	1	2	5	-3	-3	2
F C 厚木J Y	○	6 - 0	○	3 - 0	2		6	9	0	9	1	1

王スババズ杯争奪 箕21回 Shimizui-kata

順位決定トーナメント

《STEP而G》



《J-STEP東G》



《蛇塚北G》



エスバルス棒原

